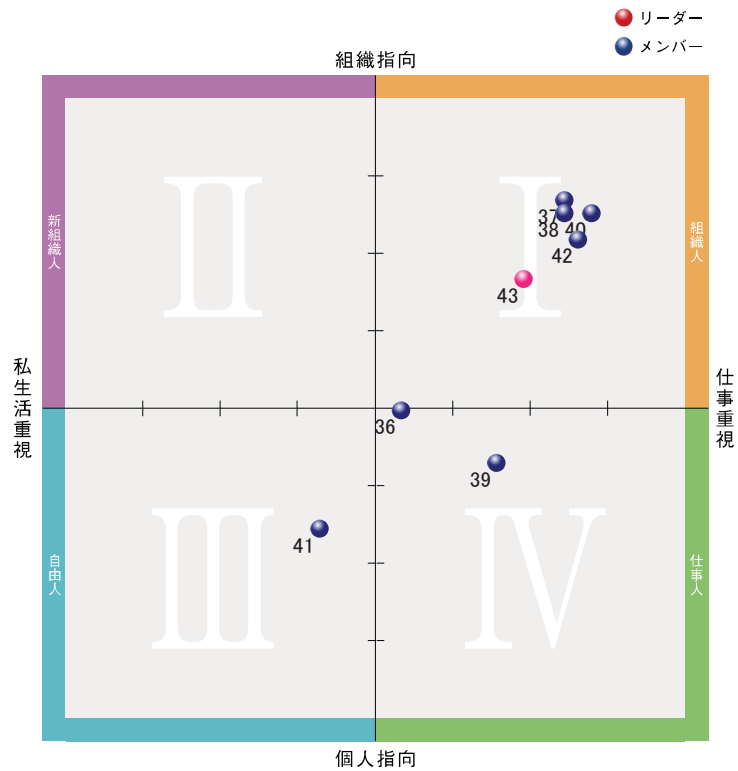


TEAM NAME SAMPLE	READER NAME SAMPLE	MONTH・YEAR 20XX 01
---------------------	-----------------------	-----------------------

[ワークスタイル]



チーム全体の傾向とは異なる指向のメンバーもいらっしゃいますが、その方を除くと、仕事か私生活かという面では、皆、仕事にかなり重きを置いているようです。その上、多少バラツキはあるものの、組織の一員としてその発展に忠実に貢献し、キャリアを高めようという指向をもっています。所謂「組織人間・会社人間」タイプの指向を強くもったチームといえます。

ただし、チーム全体の傾向とは離れた、のような方もいらっしゃることに留意してください。

このようなチームの中で、リーダーであるあなたは、所謂「組織人間・会社人間」としての指向を非常に強くお持ちのようです。

(チーム全体の傾向と離れた方を除いて)あなた自身との関係からメンバーのワークスタイルに少し注目してみると、メンバーそれぞれのワークスタイルは、私生活重視か仕事重視かという面(横軸)で、あなた自身の指向と大きな差はないようです。一方、組織指向か個人指向かという面(縦軸)では、メンバーの指向は多様であり、あなたとも異なった指向のメンバーもいるようです。その面で、マネジメントしていく上でもやや違和感を感じるかもしれません。

働き方(ワークスタイル)には優劣はありません。メンバー個々人はいろいろな指向をお持ちです。まずは、一人ひとりの働き方の多様性を理解し、受けとめることが大切です。その上で、もし彼・彼女が働く上で何か障害となるものを感じているならば、それをクリアにして、本来の良い面を良さを引き出し、それを全体のパフォーマンスの向上へと結びつけることが大切になります。

